



二重跳びの哲ちゃんと、ICTすだちくん

すだちくんももちろん、ゲーム大好きです。
最初はちょっとのつもりでも、どんどん面白くなって
やめられなくなるのです。気をつけましょうね。
時々ヘルメットをかぶって、ゲームの攻撃から身を守っています。

さて、学校から帰ってきた哲也くんは、まだ、ゲームが止められません。
哲ちゃんは、いま学校で縄跳びの練習をしています。
そこですだちくんは、（ゲームをやめさせるのではなく）
縄跳びの練習をしようと声をかけます。
すだちくんは哲ちゃんがうまくできないでいることを知っています。
そこで、タブレットで、二重跳びができるような画像を見せて、
ヒントを与えます。

何回か練習をすると、ネット情報のヒントが効いてきて
失敗しながらも、練習を重ねることで、ついに二重跳びができた。
自分の体と力でうまくなったのです。

野球の素振りや、サッカーのシュート練習のように
体で感じながら、自分の手でうまくなることができるという「本物」と、
テレビゲームのモニターの中では簡単にホームランが打ててしまう「偽物」
の対比で考えたいですね。
でも、同じように大切な時間は過ぎていきます。
汗を流すことの素晴らしさ、哲ちゃんの顔もすだちくんです。